

1 題材『ペアをつくろう』(小学校 低・中学年)

2 題材の目標

- 作品の形や色などの造形的な要素に着目し、共通点や類似点、相違点などを見つけることができる。(知識及び技能)
- 作品の造形的な要素について、気づいたことや感じたことを伝えあうことを通して、自分の見方や感じ方を広げることができる。(思考力・判断力・表現力等)
- 地域の作品に進んでふれあったり、形や色などの造形的な面白さや楽しさを味わったりして、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

3 主眼

作品の造形的な要素に着目し、共通点や相違点などに気づくとともに、自分の見方や感じ方を互いに伝え合う活動を通して、地域の作品に親しむことができる。

4 準備

edukenbi(えでゅけんび)のアートカードサイト

5 展開

(45)

段階	学習活動・内容	支援のポイント	形態	配時
見通しをもつ	1 数点の作品を鑑賞し、本時の学習のめあてをつかむ	○共通点のある数点の作品を提示し、造形的な要素から、気づいたこと感じたことを自由に発表させ、共通点に気づかせる。	全	5
	めあて 地域ゆかりの作品をみて、ペアやグループをつくろう			
考えをもつ	2 アートカードサイトから、テーマにあった作品を選ぶ。	○支援者が「テーマ」を提示する。 「春」「赤」「やさしい」など	全	10
	3 各自のテーマでペアやグループをつくる	○児童自身が決めたテーマでペアやグループを作り、それぞれにタイトルをつけさせる。		10
広げ深める	4 自分のつくったペアやグループについて交流する グループ交流→全体交流	○グループで作ったペアやグループについて、感想を述べ合ったり、質問し合ったりさせる。 ○数人に全体場で発表させ、支援者が感想を述べたり、質問したりする。	グ	10
			全	5
振り返る	5 本時の活動について、気づいたことや感想を発表する	○数人に発表させ、出てきたキーワードから支援者がまとめる。	個全	5
	まとめ(例) ★色や形に注目して作品を見ると、より多くの楽しさや面白さに気づく。 ★作品について友だちと話し合うと、自分では気づかなかったたくさんの発見がある。 (★地域には、自分たちの知らない作品がいっぱいある。)			